



神奈川県

KANAGAWA

農福連携コーディネーター 養成講座

参加費
無料

農福連携の基礎知識と農業と福祉をつなぐコーディネーターとしての素養を学ぶ！

働き手が欲しい農家の方と、働く場が欲しい福祉事業所の方とのマッチングを目指した農福連携（農業と福祉の連携）。農福連携コーディネーターは農福連携に必要となる知識を活かし、農業者と福祉事業所を繋ぎ、仲介・調整を行う市民ボランティアです。



日程 2025年 **2月5日(水)～3月5日(水)**

時間 18時30分～20時30分(予定) **定員** 10名

会場 厚木市役所本庁舎4階大会議室

第1回 **2/5(水)** 座学（基調講演他）
内容：「農福連携とは」、「県と市の取り組み」他

第2回 **2月中** フィールドワーク
内容：「現場を知る」

第3回 **3/5(水)** 座学（講義他）とワークショップ
内容：「福祉の観点からの農福連携とは」他

2回目は近隣の畑での
作業体験です。
現地集合、現地解散！

プログラムの詳細、
申し込み方法など
は裏面へ！

主催：神奈川県、認定NPO法人 藤沢市民活動推進機構

共催：厚木市 特別協力：JAあつぎ・JA県央愛川

プログラム

※プログラム・講師は都合により変更になる場合があります。

第1回	2月5日(水) 18:30 ~ 20:30 (予定)	基調講演「農福連携とは」 東海大学文理融合学部 教授 濱田健司氏(元JA共済総研主席研究員) 神奈川県の農福連携の取り組み 神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室 職員 厚木市の農福連携の取り組み 厚木市環境農政部 農業政策課 職員 厚木市市民福祉部 障がい福祉課 職員 県及び市の事例紹介 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 職員
第2回	2月中 上旬~下旬 の中で1回	フィールドワーク「現場を知る」 畑で農家の方、障がい者の方とともに作業体験する。 厚木市内もしくは県内の畑を予定(別途調整)
第3回	3月5日(水) 18:30 ~ 20:30 (予定)	講義「福祉の観点からの農福連携」 進和学園 統括施設長 久保寺一男氏 ボランティア活動によるマッチングまでの流れ 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 職員 グループワーク(コーディネーターの体験談と振り返り) 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 職員

作業体験について

- 第2回の作業体験の詳細は、申し込み締め切り後、受講決定された方に、体験場所、開催日の予定をお知らせします。
- 希望日をお尋ねしますので、ご都合の良い日を選択し、希望日をお知らせください。参加は1回です。ご希望に添えないこともありますので予めご了承ください。
- 作業体験は、現地集合、現地解散です。

申し込みのご案内

参加対象

農業もしくは福祉関連の職場に従事されている方、または、援農や共助の社会づくりに興味のある方。**※農福連携コーディネーターは資格ではありません。**

申し込み期間

※定員は10名

2025年1月15日(水)~29日(水)

会場のご案内



厚木市役所本庁舎4階 大会議室

〒243-0018 厚木市中町3丁目17-17

※会場・現地までの交通費は各自ご負担ください。

講座修了後の活動について

中間支援組織(藤沢市民活動推進機構等)に、市民ボランティアとして登録し、マッチングの推進に協力いただきます。また、講座での学びを活かして、自ら農福連携を行うことも推奨しています。 ※ボランティア登録は任意です。

申し込み・問い合わせ先

主催団体の藤沢市民活動推進機構(下記)へ、電話・電子メールのいずれかの方法で、

TEL 0466-53-7366 E-mail:noufuku@f-npon.jp

参加者氏名(団体名)・職業・住所・電話番号・メールアドレスをご連絡ください。

または、神奈川県福祉子どもみらい局共生社会推進本部室 TEL:045-210-4961

